

ユーザーレポート ～0の証明～

USER REPORT

「飲酒運転は絶対にしない」と誓約、モラル高く仕事に取り組む

株式会社 中村組

株式会社 中村組

株式会社中村組は、富士山のふもと富士市で大正6年に創業。官公庁や学校の施設、病院、企業の工場、道路や河川の環境整備など、地域の発展を担う土木建築を請け負い、近年は住宅事業にも力を入れている。飲酒運転防止の徹底に早くから取り組み、自社従業員はもちろん、作業現場で働く協力会社の方にもアルコール検知器での検査を実施している。



全従業員が 飲酒運転防止を書面で誓う

金田社長：当社は、私をはじめとする全従業員が「飲酒運転は絶対にしない」という誓約書を書いて仕事に臨んでいます。公共性の高い建物建築や土木工事を請負っていますから、飲酒運転防止には早くから取り組んできました。今では地鎮祭や落成式のお神酒も飲酒行為と考えて一切口にしません。また、会合などで飲酒した時には必ず代行運転を頼むように指導しています。

東海電子の「簡単3ステップアルコール測定器ALC-mini II」を使い始めたのは2年前です。当社には、協力会社115社で構成される中村組長栄会という組織があり、会員の皆さんにアルコールチェッカーの必要性を提案して導入しました。

当社の事業地域でアルコールチェッカーを導入されている同業者はまだ少ないのではないのでしょうか。



作業現場での アルコール検査にも活用

金田社長：ALC-mini IIの利点の一つは、解体・組立が簡単にあることです。日常的に飲酒の機会が多くなる夏場など、ALC-mini IIを作業現場に持ち込んで、建設や工事を行う協力会社の方にアルコール検査をお願いしています。

最近では協力会社でも飲酒教育をされていますから、工事日程が厳しく作業が夜間におよぶ現場でも息抜きに飲酒をす

るような違反者はいません。当社の従業員も、ALC-mini IIを使うようになってから適切な飲酒量や飲酒時間のバロメーターができたと話しています。



当社は、毎年10月に協力会社と合同で安全大会を開催しています。あいさつの中でいつも飲酒運転撲滅をアピールしていますが、飲酒運転防止の意識が地域の業界にさらに広がってほしいと願っています。

作業現場を監督する中村組では、かつて作業員の目の充血度を見てアルコールチェックを行い、体調を判断していた。そうした検査が簡単かつ確実にできるALC-mini IIは、時に危険な作業も伴う現場での安全管理にも役立っている。

ご利用機器 プリンター内蔵型測定器
ALCminiII

取材ご協力

株式会社 中村組

代表取締役社長 金田 朝彦 様

〒417-0843
静岡県富士市田中新田1275番地の1
TEL 0545-33-0760
FAX 0545-32-1148
URL <http://nakamuragumi-fuji.com>

